



飯田高校便り

令和5年1月16日
(校長版) 【第15号】

本格的な受験シーズン開始！

～『大学入学共通テスト』がありました～

1月5日(木)に、『令和5年度高等学校入学志願者第2回予定数調査』の結果が公表されました。受験生である中学3年生にとっては、自分の志望校の様子はどうかと大いに気になったのではないのでしょうか。前期試験は2月2日(木)、後期試験は3月7日(火)〈※前期試験を2月3日(金)、後期試験を3月8日(水)に実施する公立高校もあり〉と徐々に迫ってきています。3年生にとっては、これまで以上に一日一日が大切になってきます。焦る気持ちはよくわかりますが、まずは先生方の指導をしっかりと聞いて、受験当日まで頑張ってください。

高校では、去年の11月から推薦入試がすでに始まっていますが、14日(土)、15日(日)に全国で約51万人が受験した『大学入学共通テスト』により、本格的な受験シーズンに突入し、本校でも225名が志願しました。この後、2月は主に私立大学の個別入試が、3月には国公立大学の個別入試などが続き、3年生の多くは自分の進路実現に向けて、しばらく緊張した日々を送ることになります。

本校は、平成29年から当時の『大学入試センター試験』の試験会場として使用されています。それまで、飯田下伊那地域の受験生は試験会場の信大農学部(上伊那郡南箕輪村)まで1時間30分ほどをかけて行っていたので、本校が試験会場となったことで負担が随分軽減され、非常に大切なこの試験に集中して臨むことができているのではないかと思います。3月には高校受験と同様に“桜咲く”の報告が多く届くことを願っています。



北信越大会、全国大会を目指して！



昨年度、本校ラグビー部は全国高校大会の県代表として“花園”に出場しましたが、今年度は準決勝で敗れて、2年連続の花園出場は果たせませんでした。3年生が引退した後、班員は1、2年生合わせて11名となり、残念ながら新人戦は単独チームでの出場が

ならず、都市大塩尻高校、下伊那農業高校との合同チームで出場しています。

14日(土)、飯田OIDE長姫高校との準決勝は7対7の同点、そして抽選の結果、決勝進出を果たすという最後まで緊迫した試合でした。決勝戦は21日(土)に岡谷工業高校との間で行われます。合同チームというハンディはありますが、北信越大会さらには全国大会を目指して頑張ってもらいたいと思います。